

レジャー&ホスピタリティ分野の
事業再編・価値向上を支援する
サービスプロバイダー

顧客とともにリスクを負うことを念頭に
自主再建に向けた徹底支援に注力する

(株)タムラトラスト
代表取締役

田村 實 氏



奉仕の精神で事業再生に臨む
リスク共有型の再生支援

1997年の設立以来、企業再生アド
バイザリーファームとして、中堅・中小企
業を主体とした企業再生支援に力を
注ぐ当社は、経営・財務の助言や支援、
事業計画の作成やMBOやLBOを使っ

たM&A、私的整理や法的手続きによる
再生を支援する「企業再生M&Aアド
バイザリー」を中核事業としている。

また、グループ会社である(株)ターン
アラウンド・ファイナンスや投資ファンド、金
融機関の活用により、資金調達を支援
する「ファイナンス支援」、ベンチャー企
業のIPOを支援する「ベンチャービジ
ネス支援」、不動産証券化のアレンジや
有効活用を手がけ

る「不動産ソリュー
ション」など、案件に
応じて組み合わせ
たトータルな支援に
より、クライアント
企業の自主再建を
目指している。

当社では、事業再

会社概要	
会社名	株タムラトラスト
本社所在地	大阪市北区西天満5-1-3 南森町パークビル5階
東京オフィス	東京都中央区日本橋2-6-5 日本橋2丁目ビル9階
連絡先	TEL.06-4709-7361 (大阪) TEL.03-3516-0821 (東京)
URL	http://www.tamura-t. co.jp
代表者	代表取締役 田村 實
事業内容	①企業再生・M&Aアドバイザリー 経営財務面の助言、企業再生・M&Aの支援 ②ファイナンス支援 (株)ターンアラウンド・ファイナンス) 自己資金による投融資、事業再生ファンドの運営 ③ベンチャービジネス支援 IPO支援、ビジネスマッチング、事業計画の作成 ④不動産ソリューション 不動産流動化、有効活用支援

生は結果がすべてであると考えているた
め、手数料以外を徴収しない成功報酬
を基本にしている。また、真の再生を果
たすためには自らも相応のリスクを負
わなければならないという方針により、
案件に応じて1社3000万円を上限
とする支援先企業へのDIPファイナン
スも行なっている。

加えて、支援先企業の経営陣で次の
職場が決まらない人材を当社で雇用
し、自身の経験を活かし、近未来の再生
支援案件において現場で指揮を執らせ
るといった、再生ノウハウを熟知した人材
の投与も検討していく。仮に当社の不利
益につながるようなことであっても、「成
功」という目標に向かって初心を貫く気
概、換言すればクライアント企業への「奉
仕」の精神をもって取り組んでいる。

支援先の企業体力を底上げし
自主再建を追求する

当社では支援先企業の財務・経営内
容を分析したうえで、自主再建が可能
か、あるいは事業譲渡かの判断を行な
う。民事再生や転売を選択肢に含めな
いのは、何よりも現状の株主や経営者、
従業員まで、支援先企業のステークホル
ダーの満足を最優先に考慮するからで
ある。

現在、当社では創業50年近くに及ぶ
ある旅館経営企業の自主再建を支援し
ており、財務面では債権者との交渉で

債務を10分の1以下にまで減額、新た
に受けた協調融資で新会社を設立し
た。債務はほぼ整理が進み、今後は協
調融資の弁済を行なうべく、旅館運営
をいかに経営的に安定させるかという
局面になっている。任意の自主再建の場
合、私的整理ガイドラインに則ると、民
事再生に比べ多大な時間を要すること
になるため、自主再建にあたっては、債
務の整理を進める期間、支援先がもち
こたえられるかどうかという企業体力
に則したプランニングが重要な要素とな
るとともに、各ステークホルダーが納得
できる粘り強い調整能力が求められる。

ホテル・旅館をはじめ、ゴルフ場や温
浴施設、フィットネスクラブ、外食など、
レジャー・ホスピタリティ産業のなかで
も当社が手がける案件は多岐にわたっ
ている。そのなかで再生を目指す経営
者の方へのアドバイスとしては、ネームバ
リューや肩書きに捉われず、債務者の
立場を理解し、真の事業再生のために
ともにリスクを負って「成功」に向かつて
邁進してくれる「本物」のプロフェッショ
ナル・アドバイザー企業をみつけてい
ただきたいということである。

一方で、外部の支援企業に必要以上
に依存するのではなく、経営者の方に
は自己責任ということも忘れずに再生
に臨んでいただきたい。日本をさらによ
い国にして次世代に継承するためには、
負の遺産を残さないことが何よりも
重要であると考えている。